



環境思い エコデザイン賞

環境保全に役立つ製品やサービスに贈られる本年度の「いしかわエコデザイン賞」に公衆浴場を経営する野々市市の「ぼかぼか」、土木資材やロードサービスを手掛ける小松市の「イケガミ」が選ばれた。表彰式は十一日、県庁であった。

小松「イケガミ」

透明コーン光って安全

「イケガミ」は、透明な材料で作られ、ソーラー式の電源で照明が光る「セキユリティコーン」でフューチャー賞を受賞した。

池上久貴専務(まが)が二〇一五年に小松市で開かれた植樹祭で、警備担当者がコーンを持ち上げて中身を確認しているのを見て、コーンを透明にすることを発案した。

立つように、底部にはソーラー式の発光ダイオード(LED)ライトを取り付け、用途に応じて五つの色から選べる。蓄電池に充電するため晴れていれば三時間、曇りでも十五時間程度点灯する。

池上専務は「五輪でのテロ対策や防災に役立てる」と、社会貢献したいと話した。

工事現場や災害時にも役

(長屋文太)



セキユリティコーンを考案した池上久貴専務＝小松市内で